

■ グループ紹介

三菱製紙株式会社

1. 沿革

1898年、神戸市において外国人が経営していた製紙会社を譲り受け洋紙の抄造および販売を開始しました。これが当社の始まりです。

その後、高砂・中川の2工場を建設、京都写真工業など2社と合併、1965年には、青森県八戸市に当社の主力工場である八戸工場を建設すると共に、白河パルプ工業と合併して現在に至っており、今年創業100年を迎えます。

今日では、特色ある高級紙・特殊紙の総合メーカーとして、また情報化社会の進展とともに急成長する各種情報記録用紙の総合メーカーとして確固たる地位を築く一方、感光材料分野でも写真用印画紙をはじめ独創的な印刷製版材料および関連機器を世界市場に提供しております。

その他海外での植林事業をはじめ古紙パルププラント設備の建設、生産工程での環境汚染防止、省エネプロセスの開発などを通じ、「地球にやさしい企業」をめざしております。

2. 現況

- (1) 資本金 309億円
- (2) 従業員 約3500名
- (3) 売上高 約1900億円
- (4) 本社 東京都千代田区丸の内3丁目4番2号
新日石ビル内 TEL 03-3213-3643
- (5) 工場 全国に6工場（兵庫県高砂市、京都府長岡京市、東京都葛飾区、福島県西白河郡、岩手県北上市、青森県八戸市）

3. 主たる事業

- (1) 紙類、パルプ類の製造加工ならびに販売
- (2) 写真感光材料、印刷製版材料および関連機器の製造加工ならびに販売

4. 取扱い商品の紹介

- (1) 印刷用紙、コーテッド紙および各種再生紙
以下の用途に使用されています。
美術書、写真集、カタログ、パンフレット、雑誌のカラーページ、カレンダー、百科事典、辞書、書籍、出版、商業印刷用
- (2) 筆記図画用紙および事務用紙
トレーシングペーパー、画用紙、PPC用紙
- (3) 情報記録用紙
ノーカーボン紙、感熱紙、フォーム用紙、磁気記録紙、インクジェット用紙
- (4) 板紙 特殊白板紙
- (5) 家庭紙
ティッシュペーパー（“ナクレ”）、トイレットペーパー（“ナクレ”）
- (6) 特殊紙および関連機器
電気絶縁紙（プレスボード）、耐熱プレスボード、ガラスペーパー、不織布（ノンウブン）スパンレース、バッテリーセパレーター、フィルター、脱臭抗菌シート、脱臭機（“新鮮風機”他）
- (7) パルプ 晒クラフトパルプ
- (8) 写真印画紙およびカラーフィルム
カラー印画紙、白黒印画紙カラーフィルム、レンズ付フィルム
- (9) 印刷製版材料その他
印刷製版材料、工業用複写紙、写真用原紙、電子写真用トナー
- (10) 写真感光材料関連機器その他
カラープリンター、カラースピードプリントシステム、自動製版機、関連薬品

所在地：〒100-0005 東京都千代田区丸の内3-4-2
（文責：施設部 参与・部長 鈴木勇次）